

再 評 価 調 査 書

I 事業概要					
事業名	農業農村整備事業（たん水防除事業）				
地区名	領内川左岸2期地区				
事業箇所	稲沢市、愛西市				
事業のあらまし	<p>本地区は、愛知県西部の愛西市と稲沢市にまたがる流域 303ha の低平な農村地帯に位置している。</p> <p>本地区の排水は、常時、農業用排水機場に依存しており、4か所に設置された排水機場（須ヶ脇第2排水機場、西川端排水機場、須ヶ脇第1排水機場、西川端第2排水機場）により二級河川領内川へ強制排水されている。</p> <p>しかし、近年の都市化の進展による降雨流出量の増加や、既設排水機場の老朽化に伴う排水能力の低下により、地区内の排水状況は著しく悪化し、豪雨時にはしばしば農地や農業用施設、公共施設等に湛水被害が生じていた。</p> <p>このため、機能低下の著しい排水機場2か所（須ヶ脇排水機場、西川端排水機場）を更新整備することにより湛水被害を防止し、農業経営の安定と県民生活の安全・安心を図ることを目的に、平成24年度からたん水防除事業を実施している。</p>				
事業目標	<p>【達成（主要）目標】 機能低下した排水機場を更新整備し、農地、農業用施設及び公共施設等の湛水被害を防止する。 （基準雨量 341mm/3日、1/20年確率雨量）</p> <p>【副次目標】 なし</p>				
計画変更の推移		事前評価時 (H23)	再評価時 (H28)	変動要因の分析	
	事業期間	H24～H31	H24～H31	変動なし	
	事業費（億円）	20.4	24.6		
	経費内訳	工事費	16.4	21.1	自然増及び樋管改修追加による増
		用補費	0.6	1.0	精査による増
その他		3.4	2.5	精査による減	
事業内容	排水機場 2か所	排水機場 2か所	変動なし		
II 評価					
① 業の必要性の変化	1) 必要性の変化	<p>【事前評価時の状況】 都市化の進展による降雨流出量の増加や既設排水機場の老朽化に伴う排水能力の低下により排水状況が悪化し、湛水被害が生じていることから、早急に更新し、排水能力を向上する必要があるあった。</p> <p>【再評価時の状況】 計画施設は、地区の湛水被害を防止するための基幹的な排水施設であり、地区内の排水能力不足は変わっておらず、その重要性、整備の必要性は事前評価時と同程度と考えられる。</p> <p>【変動要因の分析】 地区内の排水能力不足や施設の老朽化は改善されておらず、事業の必要性は依然として高い。</p>			
	判定	B	<p>A： 事業着手時に比べ必要性が増大している。 B： 事業着手時に比べ必要性にほとんど変化がない C： 事業着手時に比べ必要性が著しく低下している。</p> <p>【理由】 地区の排水能力不足は変化しておらず、事業の必要性は事業着手時と同等であるため。</p>		

②事業の進捗状況及び見込み	1) 進捗状況	<p>【事業計画及び実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">工種区分</td> <td>調査・設計</td> <td>←</td> <td>→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td></td> <td>←</td> <td>→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td></td> <td>←</td> <td>→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・土木工事</td> <td></td> <td>←</td> <td>→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・機械設備工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←</td> <td>→</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・建築工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←</td> <td>→</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">事業費(億円)</td> <td>計画</td> <td colspan="6">10.5</td> <td colspan="3">14.1</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td colspan="6">10.5</td> <td colspan="3"></td> </tr> </tbody> </table> <p>【進捗率】 単位: 億円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">これまでの計画に対する進捗状況</th> <th colspan="2">全体進捗状況</th> </tr> <tr> <th>計画【①】</th> <th>実績【②】</th> <th>達成率(%)【②÷①】</th> <th>計画【③】</th> <th>進捗率(%)【②÷③】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>排水機場(か所)</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>-</td> <td>2</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>事業費(億円)</td> <td>10.5</td> <td>10.5</td> <td>100.0</td> <td>24.6</td> <td>42.7</td> </tr> <tr> <td> 工事費</td> <td>8.3</td> <td>8.3</td> <td>100.0</td> <td>21.1</td> <td>39.3</td> </tr> <tr> <td> 用地費</td> <td>0.9</td> <td>0.9</td> <td>100.0</td> <td>1.0</td> <td>90.0</td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>1.3</td> <td>1.3</td> <td>100.0</td> <td>2.5</td> <td>52.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>【施工済みの内容】 排水機場 2か所の一部</p> <p>【事後評価に準ずるフォローアップ】 該当なし。</p>			H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	工種区分	調査・設計	←	→							用地補償		←	→						工事		←	→						・土木工事		←	→						・機械設備工事					←	→				・建築工事				←	→				事業費(億円)	計画	10.5						14.1			実績	10.5										これまでの計画に対する進捗状況			全体進捗状況		計画【①】	実績【②】	達成率(%)【②÷①】	計画【③】	進捗率(%)【②÷③】	排水機場(か所)	0	0	-	2	-	事業費(億円)	10.5	10.5	100.0	24.6	42.7	工事費	8.3	8.3	100.0	21.1	39.3	用地費	0.9	0.9	100.0	1.0	90.0	その他	1.3	1.3	100.0	2.5	52.0
			H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31																																																																																																																								
	工種区分	調査・設計	←	→																																																																																																																														
		用地補償		←	→																																																																																																																													
工事			←	→																																																																																																																														
・土木工事			←	→																																																																																																																														
・機械設備工事						←	→																																																																																																																											
	・建築工事				←	→																																																																																																																												
事業費(億円)	計画	10.5						14.1																																																																																																																										
	実績	10.5																																																																																																																																
	これまでの計画に対する進捗状況			全体進捗状況																																																																																																																														
	計画【①】	実績【②】	達成率(%)【②÷①】	計画【③】	進捗率(%)【②÷③】																																																																																																																													
排水機場(か所)	0	0	-	2	-																																																																																																																													
事業費(億円)	10.5	10.5	100.0	24.6	42.7																																																																																																																													
工事費	8.3	8.3	100.0	21.1	39.3																																																																																																																													
用地費	0.9	0.9	100.0	1.0	90.0																																																																																																																													
その他	1.3	1.3	100.0	2.5	52.0																																																																																																																													
2) 未着手又は長期化の理由	該当なし。																																																																																																																																	
3) 今後の事業進捗の見込み	<p>【阻害要因】 なし。</p> <p>【今後の見込み】 今後、予算確保に努めながら事業の進捗を図り、予定工期内の完了を目指す。</p>																																																																																																																																	
判定	<p>A</p> <p>A: これまで事業は順調であり、引き続き計画通り確実な完成が見込まれる。 B: 次のいずれか(該当する項目に「○印」を付ける)</p> <ul style="list-style-type: none"> これまで事業は順調である。今後は多少の阻害要因が見込まれるものの、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 これまで事業長期化していたが、事業期間を延長したことにより、今後は阻害要因がなく、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 これまでの事業長期化により、事業期間を延長した。今後も多少の阻害要因が見込まれるが、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 <p>C: 阻害要因の解決が困難で、現時点では、事業進捗の目処がたたない。</p> <p>【理由】 計画通りの完成が見込まれるため。</p>																																																																																																																																	

1) 貨幣価値化可能な効果(費用対効果分析結果)の変化

【貨幣価値化可能な効果(費用対効果)分析の算定基礎となった要因変化の有無】
 前回評価時からの土地利用の変化は極めて軽微であり、変動要因はない。

【貨幣価値化可能な効果(費用対効果)分析結果】

区 分		事前評価時 (基準年：H23)	再評価時 (基準年：H28)	備 考	
費用 (億円)	総費用又は総事業費	16.0	16.0		
	関連事業費	14.9	14.9		
	合計 (C)	30.9	30.9		
効果 (億円)	維持管理費節減効果	-0.9	-0.9		
	災害防止効果(農業)	62.5	62.5		
	災害防止効果(一般)	29.5	29.5		
	災害防止効果(公共)	2.1	2.1		
	総便益額又は妥当投資額 (B)	93.2	93.2		
	(参考) 算定 要因	流域面積 (ha)	302.8	302.8	
		被害面積 (ha)	119.0	119.0	
農地面積 (ha)		103.9	103.7	減 0.2ha	
宅地等面積 (ha)		15.1	15.3	増 0.2ha	
費用対効果分析結果 (B/C)		3.01	3.01	変更なし	

【貨幣価値化可能な効果(費用対効果)分析手法】

「新たな土地改良の効果算定マニュアル」(平成19年9月 農林水産省農村振興局企画部土地改良企画課・事業計画課監修)に基づき算定。

【変動要因の分析】

変化なし。

2) 貨幣価値化困難な効果の変化

【事前評価時の状況】

該当なし。

【再評価時の状況】

該当なし。

【変動要因の分析】

該当なし。

判定

A

A：事業着手時とほぼ同様な事業効果が発現される見通しがある。
 B：事業着手時と比べ低下が見られるが、十分な事業効果が確保される見通しがある。
 C：事業着手時と比べ著しく低下し、現時点では事業効果が確保される見通しが立たない。

【理由】

事前評価時とほぼ同様の事業効果が発現される見通しがあるため。

Ⅲ 対応方針(案)

継続

中止：上記①～③の評価で一つでもC判定があるもの。
 継続：上記以外のもの。

IV 事後評価実施の有無と主な評価内容

■対象（事業完了後5年目） 対象外

【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】

—

【主な評価内容】

本事業は想定規模と同等の降雨がなければその効果を検証できないため、事業完了後5年以内に想定規模と同等の降雨が発生した場合にその効果を検証する。

V 事業評価監視委員会の意見

領内川左岸2期地区の対応方針（案）[事業継続]を了承する。

VI 対応方針

事業継続